

CASBEE[®]-戸建(新築)

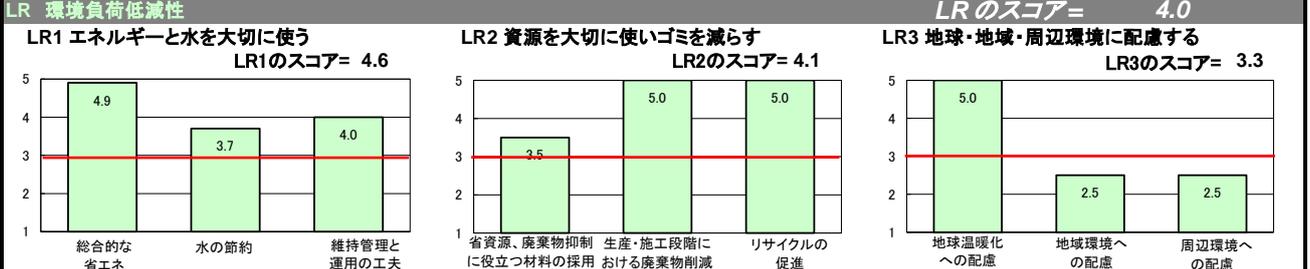
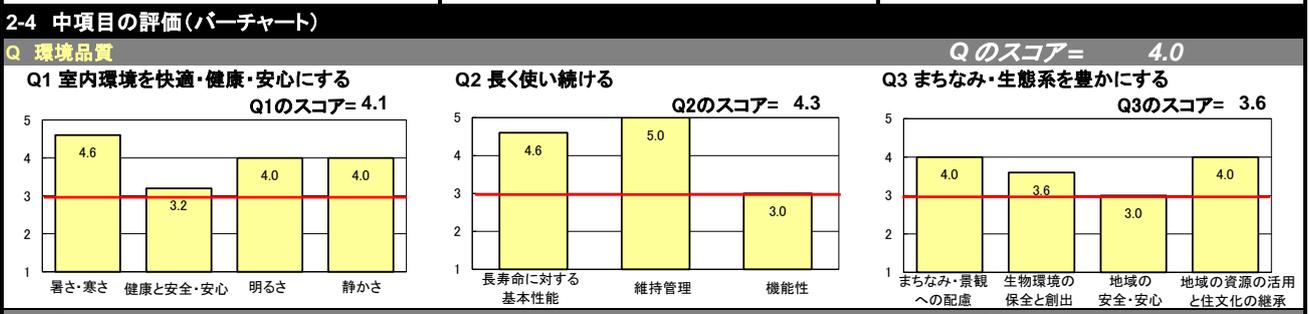
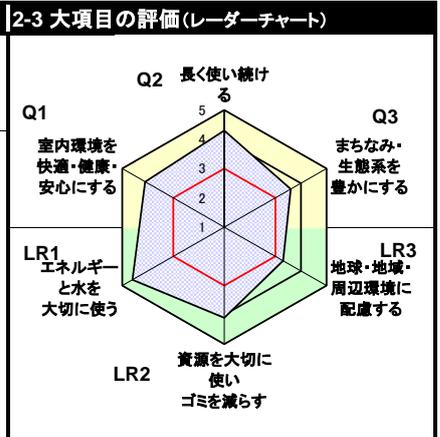
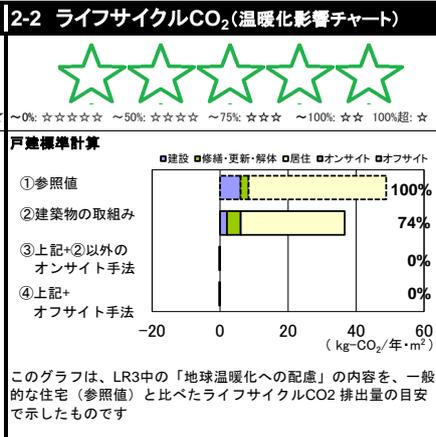
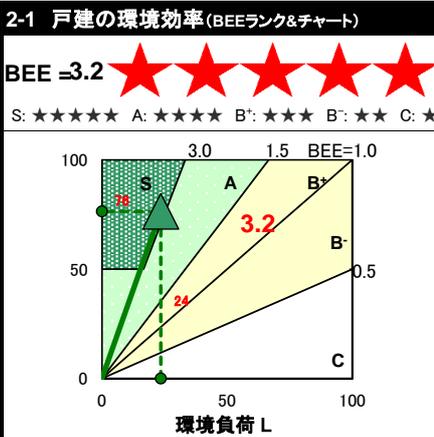
■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2016年版

■使用評価ソフト: CASBEE-DH_NC_2016v1.0

評価結果

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	PT札元Ⅱ期3561-7		仕様等の確定状況	建物の仕様	一部確定
竣工年月	2019年3月	予定		持ち込み家電等	仮
建設地	鹿児島県			外構の仕様	一部確定
用途地域	無指定地域	仮	<備考>		
省エネルギー-地域区分	7 地域				
構造・構法	木造・在来工法	仮	評価の実施日	2018年9月4日	
階数	地上1階建て		作成者	蔭元 梢	
敷地面積	323 m ²	仮	確認日	2018年9月7日	
建築面積	130 m ²	仮	確認者	郡山 憲司	
延床面積	112 m ²				
世帯人数	4	仮			



3 設計上の配慮事項

総合	その他
<p>地産地消の考えの基、伝統の在来木造軸組工法を活かした住まいで、かつ長期優良住宅認定を取得し、室内居住の快適性(高気密・高断熱・高耐久・高耐震・維持管理のしやすさも含め)トータルバランスのとれた地球に優しい住まいです。長期にわたり家計に優しく、健康に優しく、環境に優しいLCCO₂がマイナスになることを目指す住宅です。ZEHを超える最上位機能性住宅となるライフサイクルカーボンマイナス住宅です。</p>	
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性能は断熱等性能等級4を超える水準をクリア、ホルムアルデヒド対策等級3を基本性能とし、暑さ寒さへの対応がなされた適切な冷房・暖房計画の配慮や、窓の開口により明るさを確保に努めています。</p>	<p>Q2 長く使い続ける 将来的な可変空間変更への対応設計の基、劣化対策等級3、耐震等級3×1.25倍、維持管理等級3を基本性能とし、自社の専門員が「長期優良住宅の維持保全内容も含めた定期点検を実施しています。</p>
<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 良好な景観形成への配慮を基本にオープンな外構計画とし、敷地内の緑化にも努めています。</p>	
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う オール電化をベースに断熱等性能等級4、一次エネルギー消費量等級5の建物性能を基本に、HEMSを設置し消費エネルギーの確認のしやすさに配慮しています。設備仕様はよりエネルギーと水を大切に使う設備仕様の選択、維持管理においては設備毎の取扱説明書を手渡ししています。</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす 「持続可能な森林から算出された木材」が構造躯体の過半に使用される在来木造住宅を基本に、外装材・内装材・外構材と省資源・廃棄物抑制に役立つ材料(国産材)の採用により資源を大切に使いゴミを減らす配慮、生産から施工・維持管理まで廃棄物削減に取り組んでいます。</p>
	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する ライフサイクルCO₂排出率 一般的な住宅(参照値)に対して50%以下で地球温暖化配慮、自然環境・自然資源の保全への取り組み、敷地内の緑化による周辺環境への配慮に努めています。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)